

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【公開番号】特開2000-126560(P2000-126560A)

【公開日】平成12年5月9日(2000.5.9)

【出願番号】特願平10-298838

【国際特許分類第7版】

B 0 1 D 65/06

B 0 8 B 3/08

【F I】

B 0 1 D 65/06

B 0 8 B 3/08 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月13日(2005.10.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】ペルオクソーカルボン酸塩を含むことを特徴とする分離膜洗浄剤。

【請求項2】過炭酸塩と2価の鉄塩を含むことを特徴とする分離膜洗浄剤。

【請求項3】次亜塩素酸塩及び過酸化水素以外の酸化剤、界面活性剤、キレート剤、並びにpH調節剤のうち少なくとも一つを更に含むことを特徴とする請求項1又は2に記載の分離膜洗浄剤。

【請求項4】洗浄する分離膜を請求項1乃至3いずれか一項に記載の洗浄剤からなる溶液に接触させることを特徴とする分離膜洗浄方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の分離膜洗浄剤は、ペルオクソーカルボン酸塩を含むことを特徴とするものである。また、本発明の分離膜洗浄剤は、過炭酸塩とともに2価の鉄塩を更に含むものである。更に本発明の洗浄剤には、次亜塩素酸塩及び過酸化水素以外の酸化剤、界面活性剤、キレート剤、並びにpH調節剤のうち少なくとも一つを更に含んでいてもよい。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、本発明の分離膜洗浄剤は、過炭酸塩による洗浄性をさらに高めるために、2価の鉄塩を含有するものである。これにより、過炭酸塩中にアダクトしている過酸化水素と2価の鉄イオンとの間に下記の反応式に示される、いわゆるフェントン反応が生じて、OHラジカルが発生する。

